

報道機関各位

2013年12月16日

## HIV インテグラーゼ阻害薬ドルテグラビルの 国内におけるコ・プロモーション契約締結のお知らせ

ヴィーブヘルスケア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：入山 博久、以下「ViiV」）と塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、ViiV が 2013 年 12 月 5 日に国内で申請した HIV インテグラーゼ阻害薬ドルテグラビルについて、コ・プロモーション契約を締結しましたので、お知らせいたします。

今回の合意内容は、ViiV のドルテグラビルについて、国内承認を取得した後、ViiV と塩野義製薬が共同で医療機関等への医薬情報提供活動を行うというものです。流通、販売業務は、既存の ViiV の製品同様、ViiV がグラクソ・スミスクライン株式会社を通じて行います。

ドルテグラビルは、塩野義製薬とグラクソ・スミスクライン（本社：ロンドン、CEO：アンドリュー・ウィティー）およびヴィーブヘルスケア（本社：ロンドン、CEO：ドミニク・リメ）との共同研究開発から見出された新規の HIV インテグラーゼ阻害薬です。現在は、ヴィーブヘルスケアがドルテグラビルの全世界での開発ならびに販売の権利を保有しております。2012 年 12 月には米国ならびに欧州の審査機関に対してドルテグラビルの新薬承認申請が行われ、米国 FDA からは 2013 年 8 月に承認を取得し、Tivicay®の製品名で販売が開始されております。また、欧州においては 2013 年 11 月に欧州医薬品庁（EMA）のヒト用医薬品委員会（CHMP）より承認勧告を受理しています。ヴィーブヘルスケアは、HIV と共に生きる全てのの人々へ革新的な治療薬を届けるために英国グラクソ・スミスクラインと米国ファイザーによって 2009 年に設立された抗 HIV 薬に特化したスペシャリスト・カンパニーです。2012 年 10 月には塩野義製薬が 10%の持ち分を取得しています。

この度の提携について、ViiV の代表取締役社長 入山 博久は次のように述べています。

「インテグラーゼ阻害薬ドルテグラビルは、HIV 治療薬を専門とする当社にとって期待の新薬です。HIV 治療は 1980 年代に AIDS が社会的に認知されてから目覚ましいスピードで進歩し、様々な薬が開発されてきました。その結果、抗 HIV 薬を早期に適切に服用すれば、HIV に感染していても症状の発症は抑えられ、健常人とほぼ変わらない生活を送ることができるようになってきました。一方、製薬会社は、HIV 感染患者の皆さまのニーズに対応し、効果や薬剤耐性の面においてもより良い薬剤を開発し続ける必要があります。ViiV は、製品のポテンシャルを最大限に引き出すために、塩野義製薬との協力関係を積極的に推進し、革新的な薬剤を待ち望む患者さまのもとに、いち早く提供していきます。」

塩野義製薬の代表取締役社長 手代木 功は、「ドルテグラビルは、弊社もその創製に参画し、現在グローバルに開発・販売が展開されている新たな HIV インテグラーゼ阻害薬です。低用量かつ 1 日 1 回の投与が可能で、薬剤耐性ウイルスを発現させにくいドルテグラビルは、長期間の服薬が必要な HIV

感染患者の皆さまの治療に大きく貢献できる革新的な新薬であると考えております。HIV 領域のスペシャリストであるヴィーブヘルスケア株式会社と、長年にわたり感染症薬の研究開発ならびに適正使用推進に取り組んできた弊社とが緊密に協力し、両社の強みを最大限発揮することにより、国内の患者さまに本薬をできる限り早期にお届けできるよう取り組んでまいります。」と述べています。

両社は、コ・プロモーションを通じて緊密な協働関係を築き、国内の医療関係者ならびに HIV 感染患者の皆さまに早期にドルテグラビルをお届けし、HIV 治療に一層貢献してまいります。

以 上

#### [お問合せ先]

ヴィーブヘルスケア株式会社 担当：栗田 TEL: 03-5786-6043

グラクソ・スミスクライン株式会社 広報部 担当：福家 TEL : 03-5786-5041

塩野義製薬株式会社 広報部

大阪 TEL : 06-6209-7885 FAX : 06-6229-9596

東京 TEL : 03-3406-8164 FAX : 03-3406-8099

#### 【参考】

##### ヴィーブヘルスケア株式会社について

ヴィーブヘルスケアは、英国グラクソ・スミスクラインと米国ファイザーによって2009年に設立された、抗HIV薬に特化したスペシャリスト・カンパニーです。2012年10月に塩野義製薬株式会社が10%の持ち分を取得しました。ヴィーブヘルスケアは、どの会社よりも、HIV/AIDSについてより深い、幅広い関心を持つことで、新たなアプローチで効果的な新規のHIV治療薬を提供し、HIVの影響を受けているコミュニティを支援することを目指しています。詳細は、[www.viivhealthcare.com](http://www.viivhealthcare.com)をご覧ください。

##### 塩野義製薬について

塩野義製薬は、「常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する」という経営理念のもと、研究開発型の製薬企業として、患者さまに最もよい薬をグローバルに提供することに注力しております。感染症、疼痛、メタボリックシンドロームを研究開発の重点疾患領域とし、 Crestor、フィニバックスといった革新的な医薬品を創製し、これらを必要とされている多くの方々に提供してまいりました。さらに、アレルギーやがんなど、新たな疾患領域の研究開発にも取り組んでいます。塩野義製薬は、これらの疾患領域における医薬品の提供を通じて、世界中の皆さまの健康に貢献してまいります。詳細は、[www.shionogi.co.jp](http://www.shionogi.co.jp) をご覧ください。